

各位

陽春の候、皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、日本ショーペンハウアー協会ニーチェ部会では、第21回ニーチェ・セミナーを以下の日程で開催することとなりました。皆様のご参加をお待ちしております。

記

日本ショーペンハウアー協会
第21回 ニーチェ・セミナー

日時： 2013年5月3日・5月4日

場所： 龍谷大学セミナーハウスともいき荘 (<http://www.ryukoku.ac.jp/tomoikiso/>)
京都市上京区室町通下長者町通下ル近衛町38番地 (Tel 075-366-5303)

アクセス：京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅2番出口から徒歩6分。
京都市バス「烏丸下長者町」バス停から徒歩3分。

※ 宿泊・食事が必要な方は、予約の都合上、以下の5つのパターンのいずれに該当するかを 4月22日までにお知らせください。

- (1) 5月3日・4日の両日参加し、5月3日に宿泊する。(ゆえに、3日の夕食・4日の朝食と昼食が必要)
- (2) 5月3日・4日の両日参加するが、宿泊はしない。(ゆえに、3日の夕食・4日の昼食が必要)
- (3) 5月3日のみ参加し、宿泊はしない。(ゆえに、5月3日の夕食のみ必要)
- (4) 5月4日のみ参加。(ゆえに、4日の昼食のみ必要)
- (5) その他のパターンで参加。(この場合は、行動予定と食事の要・不要についてお知らせ下さい)

※ 宿泊・食事の必要がない場合でも、セミナーに参加される方は、4月30日までにご連絡下さい。

連絡先：ニーチェ部会担当 (樋口克己・竹内綱史)

nietzsche●schopenhauer.org

(●は@に変更して送信して下さい)

以上

日本ショーペンハウアー協会
第21回 ニーチェ・セミナー

プログラム

【5月3日】

12:00 会場集合

12:30 個人発表 谷山弘太（大阪大学・院） 「悲劇的文化と世界の是認」

14:30 個人発表 前川一貴（早稲田大学・院）
「ニーチェにおける行為論 ——19世紀の生理学の影響に着目して」

16:30 論文合評会
井西弘樹「認識と力 ——ニーチェ『曙光』における同情と「認識の情熱」の関係について」
（大阪大学大学院文学研究科哲学講座編『メタフェシカ』第44号所収）
論評者：竹内綱史（龍谷大学） レスポンデント：井西弘樹（大阪大学・院）

19:00 個人発表 梅田孝太（上智大学）
「ニーチェの「良心」論の問題圏 ——『道徳の系譜』第二論文をめぐって」

21:00 終了

【5月4日】

9:00 個人発表 松野正淳（上宮高校）
「ニーチェ『道徳の系譜』における禁欲主義的理想の成立とその克服 ——価値転換と批判」

11:00 論文合評会
梅田孝太「過去と如何に向き合うか ——ニーチェの「生に対する歴史の利害」における歴史哲学」
（上智哲学会編『哲学論集』第41号所収）
論評者：鈴木克成（青森中央学院大学） レスポンデント：梅田孝太（上智大学）

13:30 論文合評会
生島弘子「後期ニーチェ思想における身体からのキリスト教批判」
（関西倫理学会編『倫理学研究』第43号所収）
論評者：関塚正嗣（諏訪東京理科大学） レスポンデント：生島弘子（大阪大学・院）

15:00 個人発表 大山真樹（中央大学・院）
「中期ニーチェにおける復讐と力への意志との本質的連関
——「恐怖」「名誉」「自己保存」をキーワードにして」

17:00 個人発表 今崎高秀（フンボルト大学ベルリン） 「ツァラトゥストラの「仮面」について」(仮)

19:00 事務的話し合い

19:30 終了